

## 光化学スモッグ予報・注意報発令状況

光化学スモッグ予報・注意報の発令は府下を7地域に分け、オキシダント濃度・気象条件に応じて地域ごとに発令されます。池田市は北大阪地域に含まれています。

大阪府では、昭和46年8月9日に初めて光化学スモッグ注意報が発令され、昭和48年度には予報が48回、注意報が26回、警報が1回発令されました。以降、年度ごとの注意報等発令件数にはばらつきが見られるものの、10年ごとの合計件数は概ね減少傾向を示しています。令和4年度においては予報が1回、注意報が1回発令され、池田市域を含む北大阪地域では予報、注意報ともに発令されませんでした。

光化学スモッグの発令基準

光化学スモッグ発令地域区分

	光化学オキシダント濃度
予報	0.08ppm以上
注意報	0.12ppm以上
警報	0.24ppm以上
重大緊急警報	0.40ppm以上

※その地域の濃度が上の表以上であり、気象条件から見てその状態が継続すると考えられるときに発令されます。



光化学スモッグ予報・注意報の発令状況

(回)

地域	地域名	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		予報	注意報	予報	注意報	予報	注意報	予報	注意報	予報	注意報
1	大阪市中心部	1	2	2	1	2	1	0	0	0	0
2	大阪市北部とその周辺	2	3	3	3	3	2	0	0	0	0
3	東大阪	3	3	3	3	3	1	1	0	0	0
4	堺市とその周辺	6	1	1	1	1	4	2	1	1	1
5	北大阪	0	4	4	3	4	1	0	0	0	0
6	南河内	9	1	1	1	1	5	1	1	0	0
7	泉南	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
発令号数		9	5	5	5	4	5	4	2	1	1

## 光化学スモッグ被害状況

大阪府における光化学スモッグの被害状況は、昭和48年度の被害訴え者数3,122人をピークに減少し、近年の被害の訴え者数は10人未満で、被害発生のない年度も多く見られます。令和4年度に関しては全国の被害届出数は昨年度と変化はなく、大阪府においては過去数年と同様に被害発生が確認されませんでした。

光化学スモッグ被害届出人数

(人)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大阪府	0	0	0	0	0
全国	13	337	4	4	0